

- ・初めは新人教育担当とマンツーマンで指導を行い、徐々に独り立ちできるようにサポートします。
- ・担当疾患は整形外科から開始し、内科・外科・脳神経外科などリスクに応じて順番に介入していきます。
- ・担当する疾患に合わせて事前に先輩セラピストの勉強会を行い安心して臨床に臨めるようにしています。

